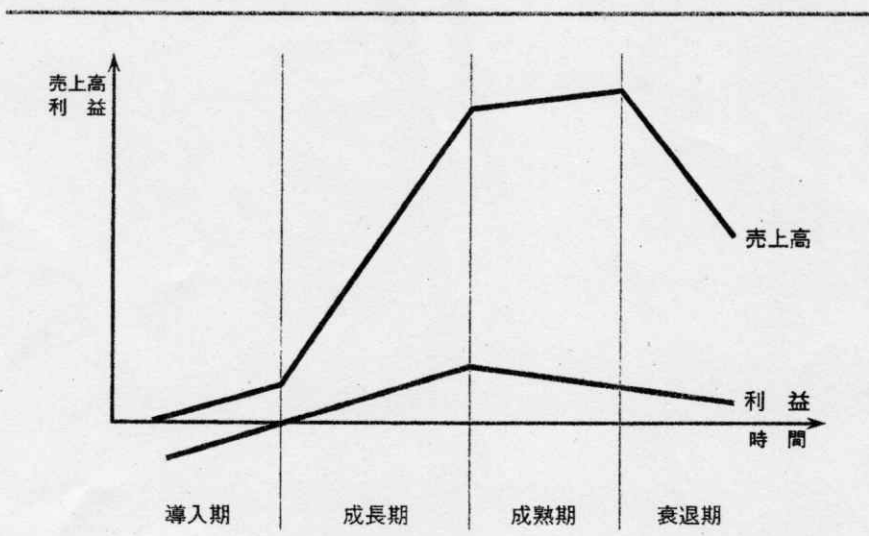


ボストン・コンサルティング・グループの PPM



▶ 図 7-2 製品ライフサイクル

製品ライフサイクル

「製品には寿命がある」といわれている。CD の登場によってレコードが市場から姿を消そうとしているように、現在売れている新製品（あるいはサービス）もいつか次世代の新製品によって幕を閉じることになる。また、技術革新などによる陳腐化（obsolescence）だけではなく、コンピュータ製品のようにマーケティング上意図的に陳腐化され、寿命の尽きる製品もある。製品・サービスの性質によって期間などは異なるが、新製品が市場に導入され市場から姿を消すまでには、生物学でいうところの誕生、成長、成熟、死滅といったライフサイクルがある。